

【機密性1情報】

教員会議（2207回）・研究科委員会（570回）議事要録

日 時：令和4年10月12日（水）13時30分～16時00分

場 所：大会議室

※教員会議開始前に学類・研究科FD推進会議（コンプライアンス教育（教育研究費不正防止）研修）が開催された。

【確認事項】

「教員会議第2205回、研究科委員会第568回（案）」、
「教員会議第2206回、研究科委員会第569回（案）」について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について：

(1) 今後の人事計画について

学類長から、教育研究院会議に諮っていた採用人事（阿内教員・富永教員の准教授又は講師の後任採用、千葉（養）教員の特任教授の後任採用）が承認されたので、今後具体的な採用手続きを進めてもらいたい旨、報告があった。

(2) 教員の公募について（資1）

〈教育行政学・学校経営論〉

坂本教員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

〈青年心理学〉

住吉教員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 人事委：

(1) 学類長候補適任者選挙管理委員会委員の選出について（資2）《投票》

学類長から、従来の確認事項（被選挙権者から教授を除き、連続三期となる者を除く）について説明があった後、投票が行われ、開票の結果、小松、杉浦、植田の各教員が選出され、承認された。

3. 教務委：

(1) 令和5年度学修案内の変更について（その1）（資3）

高田委員長から、標記について資料に基づき変更点について説明提案があり、承認された。

4. 研究教育支援委：

(1) 福島大学人開発達文化学類論集「編集出版要項」、「論集執筆要領」、「編集細則」の修正及び「様式 査読結果報告書」の提案について（資4）

角間委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、多少の質問及び今回査読化を導入する理由・目的に対する意見があったが、承認された。

【報告事項】

1. 教育研究評議会：第388回(9/27) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(審議事項)

(1) 大学院の改革について

(報告事項)

(1) 部局長の選考方針について

(2) 就業規則の一部改正について

(3) 労使協定の再締結について(時間外労働・休日労働に関する協定書)

2. 運営会議: 第179回(10/4) 資料: 「福島大学会議運営サイトを参照」

(報告事項)

(1) 大学院の改革について

(2) 第15回福島大学ホームカミングデーの実施について

(3) 令和4年度 福島大学(金谷川) 防災訓練の実施について

(4) その他

①令和4年度ハラスメント防止研修について

3. 将来計画検討委:

(1) 「社会とデータの基礎」に関する各コースの検討状況と対応について

中田委員から、標記について各コースで検討された「担当体制と講義内容」及び今後の方針について報告があり、協力依頼があった。

4. 教務委:

(1) 学生の異動(退学)について

高田委員長から、退学者2名について報告があり、了承された。

5. 現代教養コース運営委:

(1) 学生の異動(退学)について

保木井委員から、退学者1名について報告があり、了承された。

6. 学類長:

(1) 令和4年度以降の教員採用・昇任の人事方針について(資7)

学類長から、標記について資料に基づき説明報告があった。

(2) 令和5年度研究専念期間制度適用者の募集結果について

学類長から、標記について9月末まで申請を受け付けていたが、応募者がなかった旨報告があった。

(3) 令和5年度内地派遣研究員の募集結果について

学類長から、標記について9月末まで申請を受け付けていたところ、半沢教員から申請(R5.4.1~R6.3.31)があり、人事委員会で審議・承認した旨の報告があり、了承された。

(4) 共同研究の受け入れについて

学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。

担当教員: 高橋純一

相手先: 日本電信電話(株)コミュニケーション科学基礎研究所

事業名: アファンタジアの包括的理解に向けた認知・神経科学的検討に関する研究

事業期間: 契約締結日~令和7年2月28日

事業費: 0円

(5) 奨学寄附金の受入れについて

学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。

高橋 優 寄附者: 高橋 優 2,000,000円

目的: ドイツ・ロマン主義文学研究のため

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 教務委:

(1) 地域デザイン科学研究科規程(案)について(資5)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、規程第2条の「音楽学、美術学」

から「学」の削除の要望があり、大学院設置準備室に伝えることとし、承認された。

2. 将来計画検討委：

(1) 地域デザイン科学研究科人間文化専攻の入試方法と合否判定基準について（資6一回収）

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、資料の3.「県研修派遣適任者推薦をうけた受験者と、それ以外の受験者のそれぞれについて選考する。」について、確認したうえで再提案することとし、継続審議とした。

【報告事項】

1. 入試委：

(1) 令和5年度教職実践研究科入学試験日程等の変更について（資8）

中村(洋)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

①2023年度のアドバイザー教員の選出依頼について（学生生活委）

標記について、各専攻にオリエンテーションクラスアドバイザー、学習クラスアドバイザーを選出願いたい旨のアナウンスがあった。

②学生生活実態調査について（資9）（学生生活委）

標記について、回答期間を10/12～11/11とし実施するので、学生へ周知願いたい旨のアナウンスがあった。

③令和4年度福大祭の開催について（学生生活委）

標記について、昨年度は一般公開なしの学内開催であったが、今年度は10/29、10/30の2日間にわたり一般公開で行うことが危機対策本部会議で承認された旨のアナウンスがあった。

④令和5年度大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻および教職実践研究科の出願資格個別審査について（入試委）

標記について、申請〆切が10月25日（火）となっているため、申請者がいた場合、後日出願資格審査委員会を開催し、審査結果については、おって研究科委員会に報告を行う旨のアナウンスがあった。

⑤学校推薦型入試で入学した1年生への指導について（将来計画検討委）

標記について、後期の面談等を利用して、出願時に強く希望した教員を目指すことについて、丁寧な指導助言を行って欲しい旨のアナウンスがあった。

⑥大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻の開放科目の確認について（将来計画検討委）

標記について、後ほどリストを送るので各自確認してほしい旨のアナウンスがあった。

次回の教員会議は、令和4年10月26日（水）13：30～（判定：総合型選抜1次）開催することとした。